

# 読む**中学**進学



## ‘15 年度大手塾実績分析①



森上教育研究所 学校アドバイザー  
小泉壮一郎

2015/04

本年（2015年）は、大手6塾のご協力により、昨年（2014年）とほぼ同じ73,143件の国立・私立中学入試合格実績を集めることができました。また、公立中高一貫校でも昨年（2014年）とほぼ同じ1,372件を集めることができました。

特に、本年は各塾から、ほぼ完全なデータが集まり、「合格者数%」については、精度の高い分析ができたと思います。「合格者数%」では、合計の合格者数を100%として「学校ランク」ならばA～Hランクの合格者数%で各塾の特色を調べます。



3回に分けて2015年度大手塾の実績分析を行います。今回のその1では、「分析の目的と分析方法」について説明します。

その2では、私立・国立校の合格実績を「学校ランク」と「学校の所在地」で分類することにより分析大手6塾の傾向を分析します。また、前年対比で昨年と比較分析することで、より精度が高い分析ができると思います。

その3では、私立・国立校の合格実績を「学校種別」と「付属・進学校別」の要素で分類することにより、同様に、分析大手6塾の傾向を分析し、前年対比で昨年と比較分析することで、より精度が高い分析ができると思います。さらに、私立・国立校だけでなく、公立中高一貫校についても学校ランクと学校所在地による合格実績分析を行い、同様に、分析大手6塾の傾向を分析します。

### ●分析の目的●

分析の目的は、「合格者数%」で分析し、各塾の合格者数の特色を理解することと「合格者数前年対比」で分析し、各塾の合格実績が増減しているところがどこかを知ることです。大手6塾の合格実績分析を行ったのは、受験生・保護者にとっては大手6塾の合格実績が重要な受験情報となると思ったからです。

### ●分析上の問題点と解消方法●

分析を行う上でいくつか問題点があります。一つは、塾の規模による問題点があります。塾の生徒数により合格実績は変わるので合格者数だけでは、塾の傾向などを分析できないのです。この問題は、「合格者数%」で分析することで解消できます。次に、一部の塾では合格実績データの不足の問題点があります。本年のデータには問題はありませんでしたが、昨年データでは一部に公表されていないデータがありました。「合格者数%」による分析は本年のデータで分析するため、問題はありませんが、「合格者数前年対比」による分析では、昨年のデータを使用するため問題が生じます。

しかし、問題があったのは、昨年のデータの一部であったため、その部分を本年のデータと共に除外することで全体の前年対比は対処しました。もちろん、除外した塾以外の塾では、昨年・本年ともそのままのデータで問題なく前年対比ができました。

### ●分析方法●

「2014年度大手塾の実績分析 その2」と「同、その3」では、私立・国立中高一貫校では、塾によって傾向があるかどうかを「学校ランク」「学校の所在地」「学校種別（男子校・女子校・共学校）」「付属・進学校」の分析要素により、「合格者数%」で分析しました。また、公立中高一貫校でも「学校ランク」「学校の所在地」により、「合格者数%」で分析しました。



さらに、各塾の合格者数は、昨年と比較し本年の増減の特色があるかを、「学校ランク」「学校の所在地」「学校種別（男子校・女子校・共学校）」「付属・進学校」の分析要素により、「合格者数前年対比」で分析しました。

## 1. 私立・国立校 分析方法の検討

### (1) 本年の学校ランク別合格実績（学校数）

●学校ランク：四谷大塚偏差値 A65 以上、B64～60、C59～55、D54～50、E49～45、F44～40、G40 未満、H は非エントリー

#### <資料1> 本年（2015年）の学校数

各塾で合格実績のあった学校数を学校ランク別に集計しました。「Hランク校」の学校数は塾によって様々ですが、Gランク以上では、ほぼ同じになっています。

昨年までは、塾によって発表する学校に差がありました。合格者の少ない学校は、合格者数だけでなく学校数も発表しなかったことが考えられます。分析するためには問題ですが、合格者の発表方法は塾の方針もあると思います。

しかし、今年はHランク以外では大きな差はありませんので、精度の高い分析ができると思います。

#### <資料1>

学校ランク	学校数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
A	16	16	16	16	16	16	96
B	24	24	24	24	23	24	143
C	26	25	26	26	26	26	155
D	36	36	37	35	38	36	218
E	29	29	31	31	31	31	182
F	22	23	25	23	25	25	143
G	13	14	16	16	16	16	91
H	39	75	119	92	98	92	515
合計	205	242	294	263	273	266	1,543

#### <資料2> 本年（2015年）の学校数%

各塾の合格学校数が、学校ランク別に割合で分かります。表の下にもありますように合格者数割合の表記は、平均の120%以上で「網掛け・反転」、平均の80%未満で「網掛け・太字」になっています。

サピックスは、上位ランク校の割合が多く、Hランク校が少ないことが分かります。また、栄光はHランクが多少多く、表記はありませんがF・Gランクは平均よりも少ないことから、学校ランクというよりもHランクのように特色のある学校実績が多いと言えます。



<資料2>

学校ランク	学校数%						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
A	7.8%	6.6%	5.4%	6.1%	5.9%	6.0%	6.2%
B	11.7%	9.9%	8.2%	9.1%	8.4%	9.0%	9.3%
C	12.7%	10.3%	8.8%	9.9%	9.5%	9.8%	10.0%
D	17.6%	14.9%	12.6%	13.3%	13.9%	13.5%	14.1%
E	14.15%	12.0%	10.5%	11.8%	11.4%	11.7%	11.8%
F	10.7%	9.5%	8.5%	8.7%	9.2%	9.4%	9.3%
G	6.3%	5.8%	5.4%	6.1%	5.9%	6.0%	5.9%
H	19.0%	31.0%	40.5%	35.0%	35.9%	34.6%	33.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●合格者数割合の表記 平均の120%以上で「網掛け・反転」例: **12.2%**  
 平均の80%未満で「網掛け・太字」例: **4.5%**

(2) 昨年の学校ランク別合格実績 (学校数)

<資料3> 昨年 (2014年) の学校数

昨年は、市進の合格学校数が130校で、今年の242校と大きな差があります。市進以外の塾では大きな違いはありませんでした。

市進学院に問い合わせたところ、

2015年春の市進教育グループの合格者数は市進学院、茨進、個太郎塾の在籍生徒の合計です。

2014年春のデータは一部の学校の合格者数は公表されておりませんので単純比較はできません。

ということでした。

<資料3>

学校ランク	学校数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
A	16	16	16	16	16	16	96
B	24	14	24	24	24	24	134
C	25	13	25	26	25	26	140
D	36	26	37	36	37	37	209
E	29	19	30	31	30	31	170
F	21	17	25	25	25	25	138
G	13	11	16	15	16	16	87
H	44	14	114	87	101	100	460
合計	208	130	287	260	274	275	1,434



<資料4> 昨年（2014年）の学校数%

サピックスではB・Cランク校の割合が多く、Hランク校の割合が少ないようです。市進では一部の学校の合格者数が発表されていないため平均に比べ、大きな違いが出ています。「2）本年（2015年）の学校数%」の市進を見ると、すべてのランクで、平均とほぼ同じ割合であることが分かります。また、サピックスと市進以外では、A～Gランクの学校数%が平均の80%以上120%未満で、大きな差がないことが分かります。

<資料4>

学校ランク	学校数%						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
A	7.7%	12.3%	5.6%	6.2%	5.8%	5.8%	6.7%
B	11.5%	10.8%	8.4%	9.2%	8.8%	8.7%	9.3%
C	12.0%	10.0%	8.7%	10.0%	9.1%	9.5%	9.8%
D	17.3%	20.0%	12.9%	13.8%	13.5%	13.5%	14.6%
E	13.9%	14.6%	10.5%	11.9%	10.9%	11.3%	11.9%
F	10.1%	13.1%	8.7%	9.6%	9.1%	9.1%	9.6%
G	6.3%	8.5%	5.6%	5.8%	5.8%	5.8%	6.1%
H	21.2%	10.8%	39.7%	33.5%	36.9%	36.4%	32.1%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●合格者数割合の表記 平均の120%以上で「網掛け・反転」例：**12.2%**  
 平均の80%未満で「網掛け・太字」例：**4.5%**

(3) 本年（2015年）と昨年（2014年）の比較

本年と昨年の合格実績（学校数）を比較することで、合格実績の増減が分かります。

<資料5> 本年（2015年）と昨年（2014年）の学校ランク別合格学校数の差（本年－昨年）

本年と昨年で合格学校数の変化を集計しました。昨年よりも今年の学校数が109校も多いのは、市進が昨年の発表が少なかったからで、市進を除けば、昨年と今年でほぼ同じ学校数になります。どの塾でもHランク校以外はほとんど変化がないことが分かります。

<資料5>

学校ランク	学校数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
A	0	0	0	0	0	0	0
B	0	10	0	0	-1	0	9
C	1	12	1	0	1	0	15
D	0	10	0	-1	1	-1	9
E	0	10	1	0	1	0	12
F	1	6	0	-2	0	0	5
G	0	3	0	1	0	0	4
H	-5	61	5	5	-3	-8	55
合計	-3	112	7	3	-1	-9	109



<資料6> 2015年学校数 前年対比 (2015年学校数/2014年学校数)

学校数の前年対比も同様で、市進以外ではほぼ100%で昨年と変化はありません。市進は、昨年と今年で集計した条件が異なるため前年対比は除外した方が良いと思いますが、平均も市進の2014年と2015年のデータを除外して計算するべきでしょう。

<資料6>

学校ランク	学校数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
B	100.0%	171.4%	100.0%	100.0%	95.8%	100.0%	106.7%
C	104.0%	192.3%	104.0%	100.0%	104.0%	100.0%	110.7%
D	100.0%	138.5%	100.0%	97.2%	102.7%	97.3%	104.3%
E	100.0%	152.6%	103.3%	100.0%	103.3%	100.0%	107.1%
F	104.8%	135.3%	100.0%	92.0%	100.0%	100.0%	103.6%
G	100.0%	127.3%	100.0%	106.7%	100.0%	100.0%	104.6%
H	88.6%	535.7%	104.4%	105.7%	97.0%	92.0%	112.0%
合計	98.6%	186.2%	102.4%	101.2%	99.6%	96.7%	107.6%

- 前年対比の表記
  - 合格者数が増加(前年対比が110%以上) 例: 112.2%
  - 合格者数が減少(前年対比が90%未満) 例: 88.4%